

インド：モディ新首相の下で改革の進展に期待

2014年5月19日

<10年ぶりの政権交代>

インドでは4月7日から5月12日の期間に9回にわたって総選挙(国会下院、定数545)の投票が行われ、5月16日に一斉開票されました。その結果、野党のBJP(インド人民党)が282議席と過半数を獲得しました。単独政党が過半数の議席を獲得するのは1984年の総選挙以来です。与党のINC(インド国民会議派)は44議席へと大幅に議席数を減らしました。今回の選挙では、INCの度重なる汚職問題が有権者の失望を誘っているところに、BJPが改革を主張したため、10年ぶりの政権交代となったと思われます。

インド総選挙の結果

	2014年	2009年(前回)	増減
BJP(インド人民党)	282	116	166
INC(インド国民会議派)	44	206	-162
その他	217	221	-4
小計	543	543	
大統領指名枠	2	2	
国会下院定数	545	545	

(注) BJP、INCの連立相手はその他に含まれます。

(出所) インド選挙管理委員会

<モディ新首相の手腕に期待>

BJPの勝利に伴い、同党で首相候補に擁立されていたナレンドラ・モディ氏が連邦政府の首相に就任することになります。モディ氏はグジャラート州首相として、インフラ(社会基盤)整備、製造業の誘致、公共サービスの改善など多くの実績を成し遂げました。例えば、電力不足に悩むインドの中でグジャラート州では停電がなくなり、他州に売電するまでに至っています。また、同州の経済成長率はインド全土を上回ることが多く、経済発展の速さがうかがえます。これらの州首相時代の手法・実績が全国に広まることでインドの改革が進展するとの期待が集まっているようです。

<日本との関係強化にも期待>

モディ氏は親日家として知られています。モディ氏は日本企業の経営者とも良好な関係を築いており、スズキ自動車をはじめ多くの日本企業がグジャラート州への投資を予定しています。モディ氏は首相就任後の初の外遊先として日本を検討しているとの報道もあり、モディ新首相の下で日印関係の強化が期待されます。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

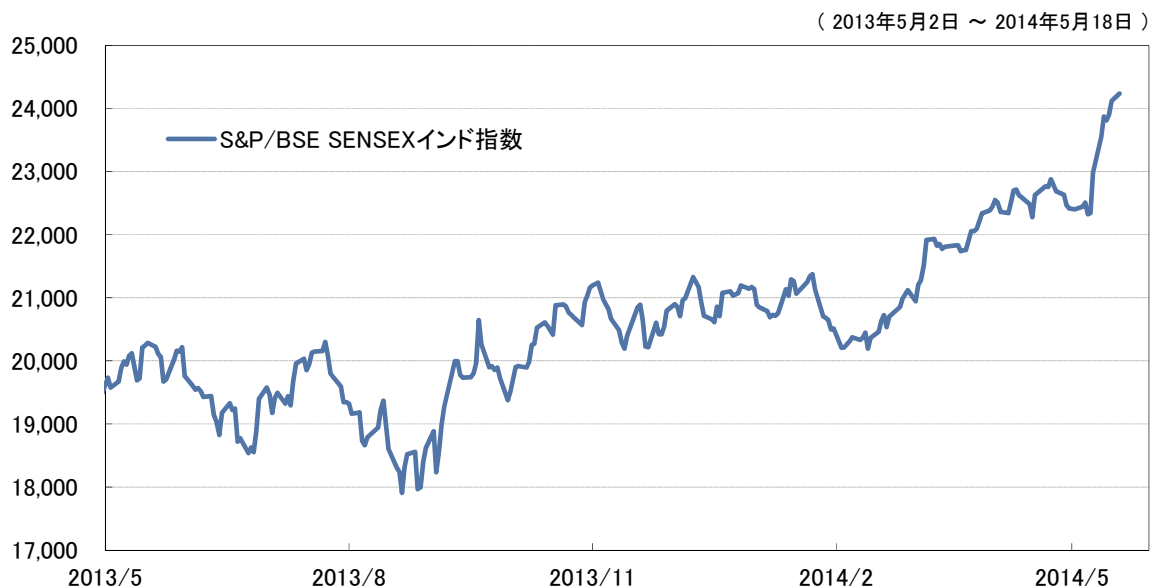
販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

<インド株式市場の今後の見通し>

インド株式市場は、昨年秋以降、BJPの政権奪取による経済改革への期待などから好調に推移し、S&P/BSE SENSEXインド指数は史上最高値を更新しています。今後は、モディ氏による経済改革の具体策が明らかになっていく過程で、国内インフラ整備や製造業の活性化、金融制度改革などへの期待感を背景とした外国人投資家の継続的な資金流入が、株式市場の支援材料となると想定されます。

以 上

インド株式市場の推移



(出所)ブルームバーグ

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会